

デザイン学科准教授 萩原 周

1. 研究活動

都市の生きものワーク ショップ June. 2013「生の気配」	2013. 6. 14 ～ 6. 18	教員展（名古屋芸術大学 ギャラリー b）	「都市の生きもの」をテーマにフィールドワー クを実施。生きものそのものではなく、その 気配、つまり息づかいの記憶、営みの痕跡な どが認められる事象を大学・自宅周辺、栄、 大阪、滋賀等にて採集したものを編集し提示 した。
口頭発表： 「変化の共有」が動かすデ ザインプロセス 「土と人のデザインプロ ジェクト—ゼロから晩餐会 をデザインする」（名古屋 芸術大学）と「芝+三田マ ガジンラボ」（芝の家）の 事例検証から	2013. 6. 23	日本デザイン学会 第60回研究発表大会 セッション ID : 3D-02 共同研究者：中村真梨子、 芹澤スミコ、水内智英、 萩原 周	地域におけるデザインプロセスの考察とし て、筆者らが直接関わった地域のつながりと 価値醸成に関する二つのプロジェクト：「土 と人のデザインプロジェクト—ゼロから晩餐 会をデザインする」（名古屋芸術大学）と「芝 +三田マガジンラボ」（芝の家）を取り上げ、 参加者がどのようにプロジェクトを進め、そ の展開に影響した要素は何であったか検証を 行い、結果を口頭発表した。（代表発表者： 中村）
研究助成を受けた研究のた めの取材： 「国内外におけるデザイ ンファンデーション教 育の実態調査・検証、 及びその将来的展望に関す る研究」	研究取材実施日： 6月24日 ※研究のまとめ の発表は2014年 10月を予定	取材地：京都市立芸術大 学	本研究は、国内外の様々なデザインファン デーションプログラムの事例研究を通じ、デ ザイン基礎教育の実態を俯瞰し検証する。併 せてその結果から、今後のるべきデザイン ファンデーション教育の展望を描くことを目 的にしている。本年度は特定大学の取材を中 心に研究を進めている。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

授業科目 デザイン実技Ⅰ F1		
◆前期	□後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要	
素材観（観）課題において、写真取材に よる画像データの整理方法を例示する 資料を作成し、制作プロセスの充実をは かった。	配布資料（A4 × 1）	

授業科目 デザイン基礎演習 I - C		マインドマップによる作業は、簡便ながらその使用範囲は広く、今回のような使用法に限らず、頭に浮かぶアイデアの整理や課題に関して欠落した部分を発見するツールとしても有効性が認められ、将来にわたって活用できる思考のツールとして紹介している。
□前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
自らの暮らし方へのまなざしを強化し、その先のデザイン思考につなげてゆくための課題制作にあたり、各自にマインドマップを作成させ、テーマの周辺にある物事の発見やそれとの関係性を確認させる手だてとした。	マインドマップに関する由来や公式の制作方法等を解説するための資料と制作事例を作成しプロジェクターにより導入授業を行った。	
授業科目 特別客員教授 服部滋樹 特別授業	◆前期 ◆後期	本企画は、大学が地域にある意味を問うひとつの大きな実験であり、また実証でもあった。また広くデザイン領域では、ソーシャルデザインの名の下で、従来の表面的な町おこし的なアプローチではない、そこに住む人びとや文化にとって幸福な未来を描き出そうとする試みが全国的な規模で広がっている中、今回の本学の試みは、デザイン領域全体にとっても意味ある企画となった。それを本学学生と教員が心血を注ぎ作業し、関係性構築の現場に立ち会うことができたことはデザイン教育にとっても非常に幸福な時間となつたはずである。
工夫の概要	教材・資料等の概要	
DM コースを中心とする運営母体を組織し、地域で「つくる人」が地域そのものであり、資源であるとして地域を調査、そこから選択された人びとのドキュメンタリー映像「こここのひとと」を制作し、地域の人びとを招き上映会を催すことで、〈土と人のデザインプロジェクト〉の継続企画として大学と地域の関係性構築のためのデザイン、あるいはソーシャルデザインにおける MOVIE の可能性を模索した。	映像素材の取材、編集は、学外から招聘した映像制作のプロによる特別指導をおおぎ、一眼レフカメラにて取材した素材を Adobe Premiere (編集ソフト) にて編集、DVD として頒布した。上映会は、学内に仮設会場を設営し、ゲストの案内状から若干の食材等含め学生が企画、制作（調理）した。	

3. 学会等および社会における主な活動

模擬授業講師 静岡県立焼津中央高等学校 「デザインを志す人たちへ」	2013. 12. 12	高校生に向けて、デザインを志す人たちへと題し、カッターナイフをデザインの視点で読み解く内容で〈デザイン理論〉の講義を実施。
日本デザイン学会	1986 ~	研究発表等
基礎デザイン学会	1998 ~	研究会参加等
公共の色彩を考える会	2002 ~	研究会参加等
野外活動研究会	2002 ~	研究会参加等